

# Section 18

## マザーボードにCPUを取り付ける

覚えておきたいキーワード

- CPUソケット
- 保護カバー
- CPUクーラー

マザーボードのCPUソケットにCPUを取り付けて、その上にCPUクーラーを取り付けます。CPUソケット内には細かいピンがたくさん並んでいます。作業中に触れたり、物を落とすなどして曲げないように注意しましょう。

### 1 CPUを取り付ける

#### Memo 作業場所

CPUとCPUクーラーの取り付け作業は力を加えやすいように、厚みのある布や雑誌などを敷いて、その上にマザーボードを置いて行うとよいでしょう。右の写真のように、マザーボードが入っていた箱と袋を敷く方法もあります。

1 マザーボードを作業場所に置きます。

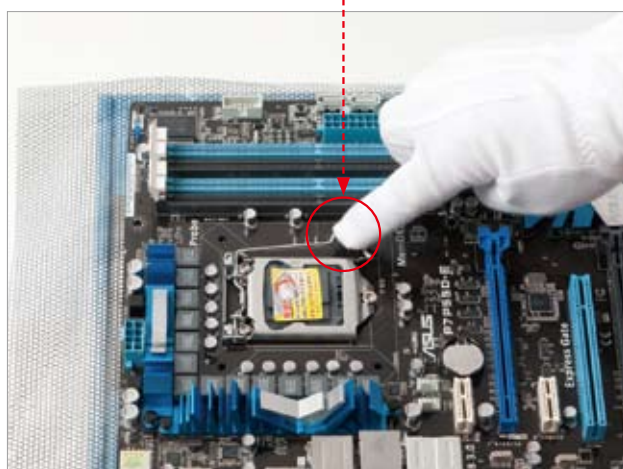
マザーボードを包んでいた袋を敷いています。



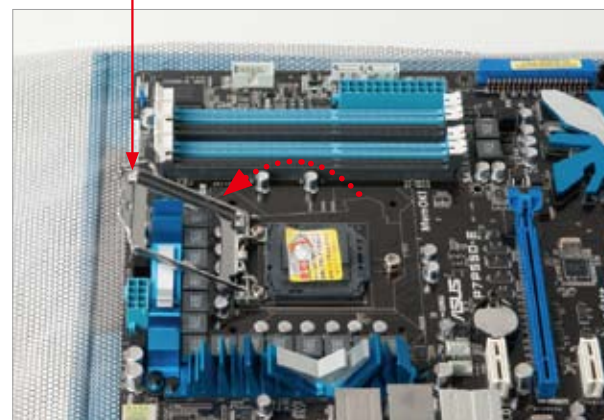
マザーボードの箱です。

2 CPUソケットのレバーを上げます。

レバーを少し横にずらしながら持ち上げます。



3 CPUソケットの金属カバーを最大限に開きます。



4 CPUソケットの保護カバーを外します。



ツメが引っかかっている場合は斜めに引き上げるようにします。

5 CPUの向きを確認します(右下のMmo参照)。



#### Hint CPUソケットの保護カバーは保存しておく

CPUソケットについている保護カバーは、CPUソケット内の細かいピンを守るためのものです。将来マザーボードを交換する場合に備えて、外した保護カバーは保存しておきましょう。

#### 保護カバー



#### Hint CPUのケースも保存しておく

上記と同様、将来CPUを交換する場合に備えて、CPUが入っていたケースも保存しておいてください。

#### Memo CPUの向き

CPUの周囲には「切り欠き」があり、CPUソケットには「突起」があります。この2つが合う向きでないと、CPUをCPUソケットに取り付けることはできません。

